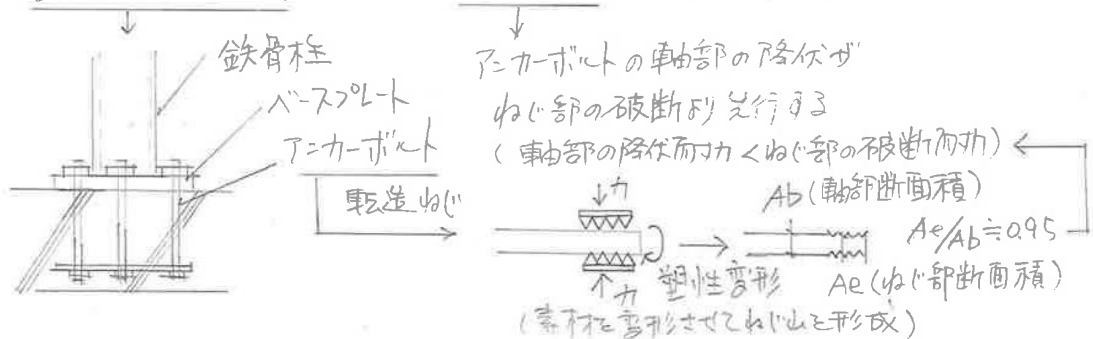


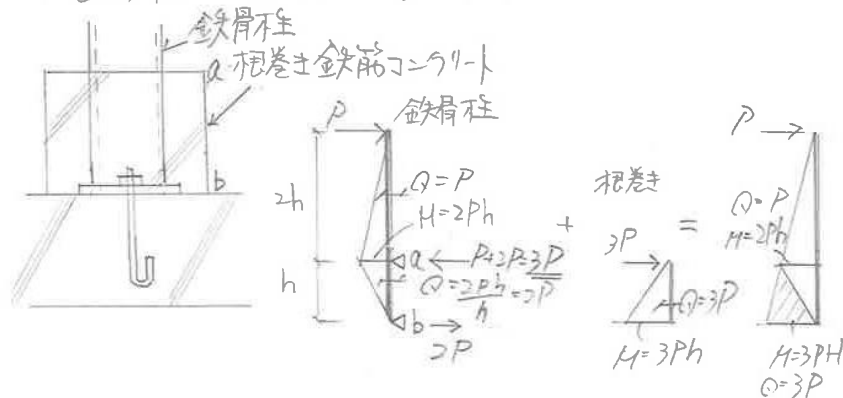
平成29年No.16 鉄骨構造の柱脚の設計

1. 露出形式柱脚に使用する「伸び能力のあるアンカーボルト」 → 転送ぬいアンカーボルトは、軸断面積とぬい部断面積の差が小さく、塑性変形能力に富む
2. 根巻き鉄筋コンクリートに作用する力 → 鉄骨柱に作用するせん断力が入るせん断力が作用する
3. 根巻き鉄筋コンクリートの必要高さ → 鉄骨柱せいの2.5倍以上必要
4. 埋込式柱脚の鉄骨柱の剛性 → 基礎コンクリート上端から鉄骨柱せいの1.5倍下がった位置を固定として算出する

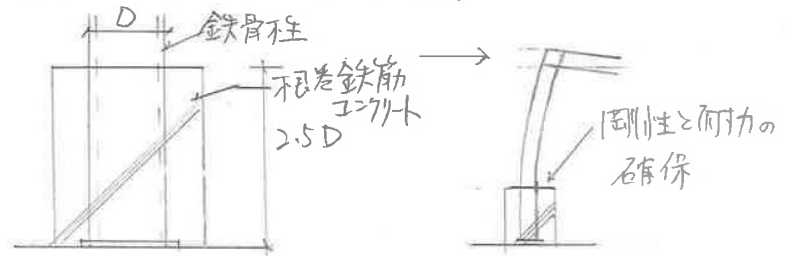
① 露出形式柱脚に使用する「伸び能力のあるアンカーボルト」



② 根巻き鉄筋コンクリートに作用する応力



③ 根巻き鉄筋コンクリートの必要高さ



④ 埋込式柱脚

